アジア開発銀行（ADB）との連携
「2025 年アジア水開発展望（AWDO）」報告書への貢献

Asian Water Development Outlook（AWDO）は、アジア太平洋地域の水安全保障の推移を把握し、水管理の重要な課題を取り上げることを目的とし、ADB によって作成されています。2007 年から 2024 年までに、AWDO シリーズの報告書が 4 冊出版されています。2025 年版 AWDO を作成するにあたり、ADB から依頼を受け、ICHARM は洪水と渇水に対する気候変動の影響を、アジアの全 50 カ国・地域について分析しました。具体的には、降雨量の将来変化を水文のハザード（すなわち洪水）、また標準化降水指数（SPI）の将来変化を気候のハザード（渇水）として予測しています。分析結果は、協力機関である IHE デルフト水教育研究所と連携しながら、五つの指標の一つである「第 5 指標：水関連災害に関する安全保障」に組み込みました。2025 年 12 月には、国際水協会（IWA）がバンコクで開催した「水と開発の会議・展示会」で完成版が公開されました。

https://www.adb.org/awdo/editions/2025

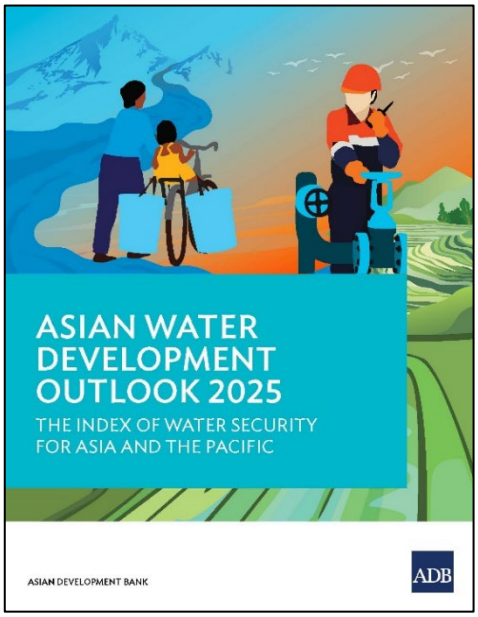


図 1　AWDO2025 表紙